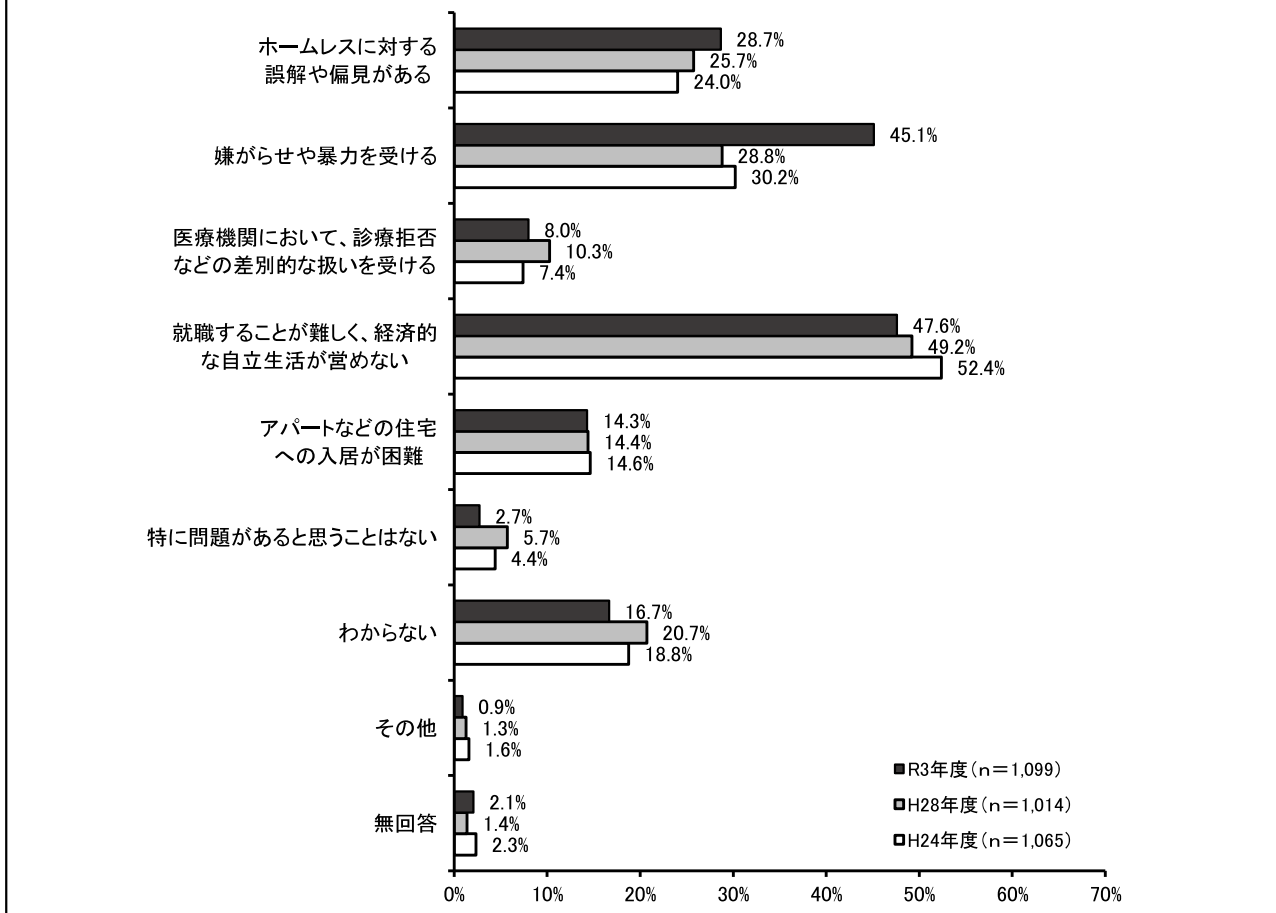


3-13 ホームレスの人権について

(1) ホームレスの人権問題で、特に問題があると思うこと

問 41 ホームレスの人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。



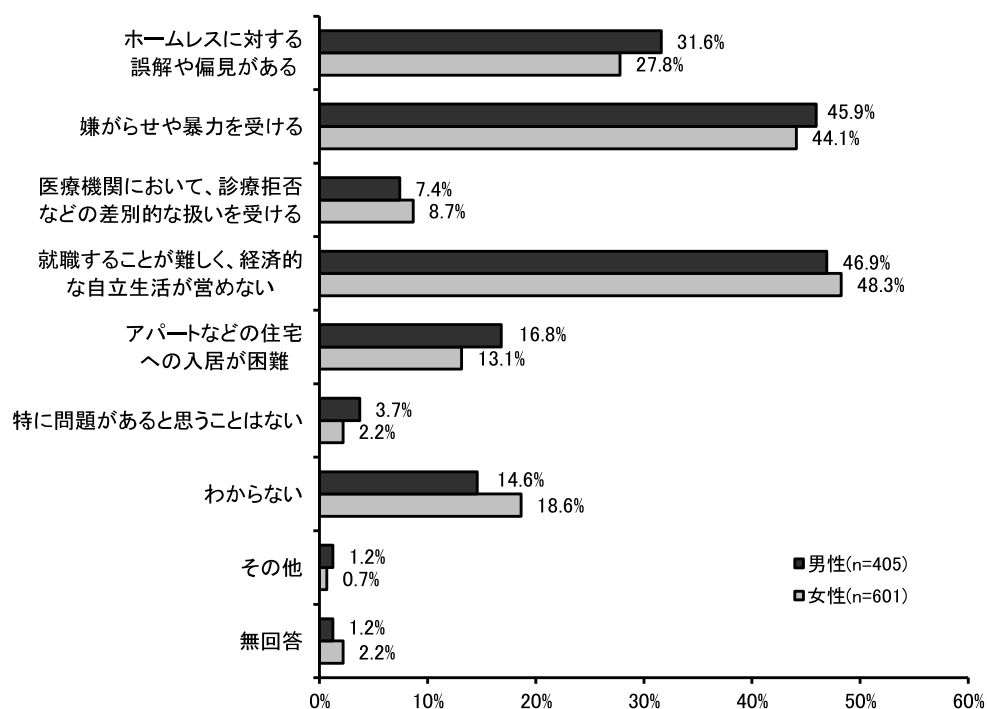
■「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」が47.6%と最も高く、次いで「嫌がらせや暴力を受ける」が45.1%、「ホームレスに対する誤解や偏見がある」が28.7%の順となっている。

【前回・前々回比較】

■「嫌がらせや暴力を受ける」は前回の28.8%より16.3ポイント増加し、「わからない」は前回の20.7%より4.0ポイント減少している。

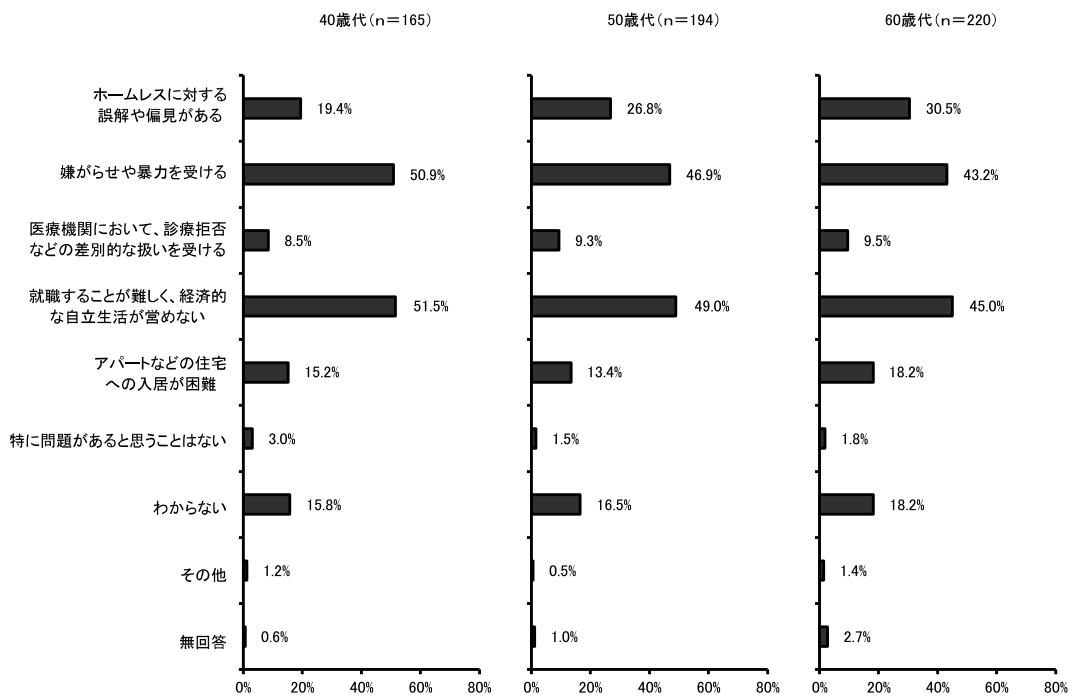
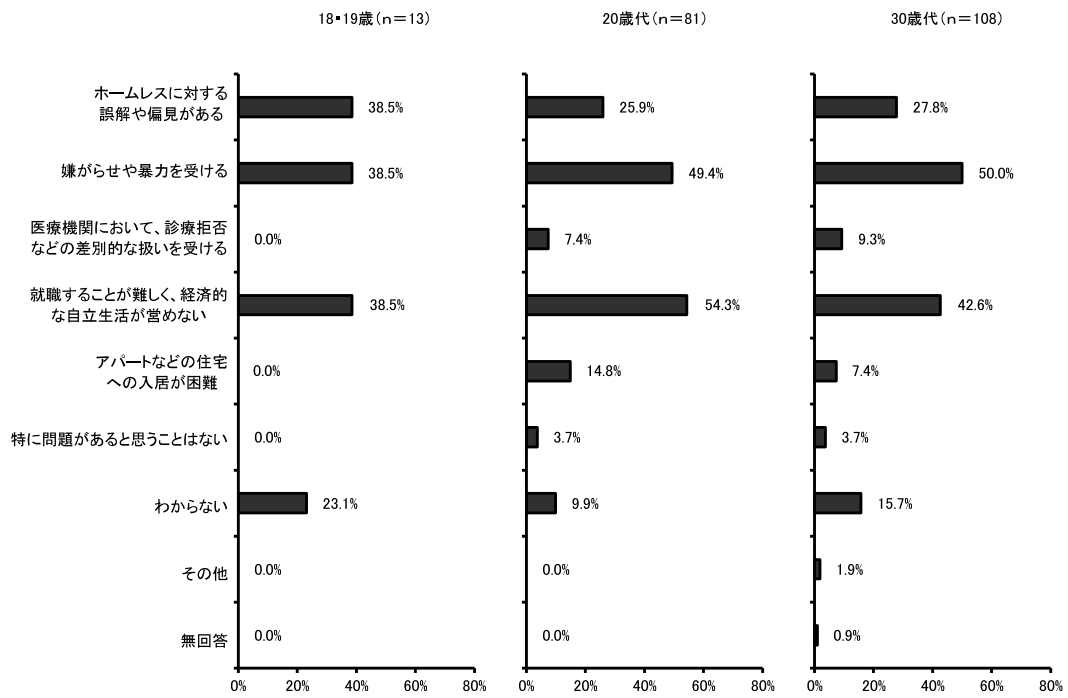
■「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」は前回の49.2%より1.6ポイント、前々回の52.4%より4.8ポイント減少している。

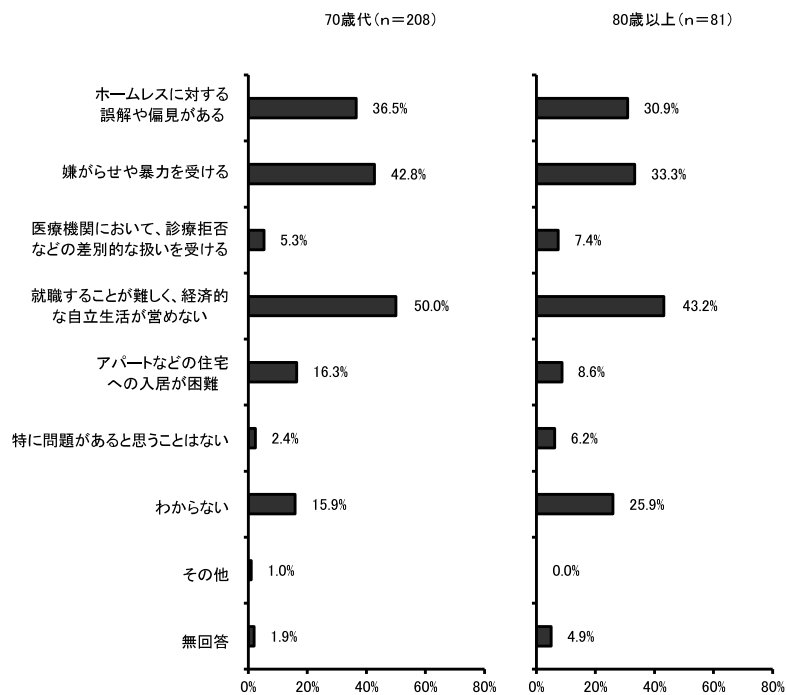
男女別



■男女共に「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」、「嫌がらせや暴力を受ける」が高く、4割を超えている。

年代別

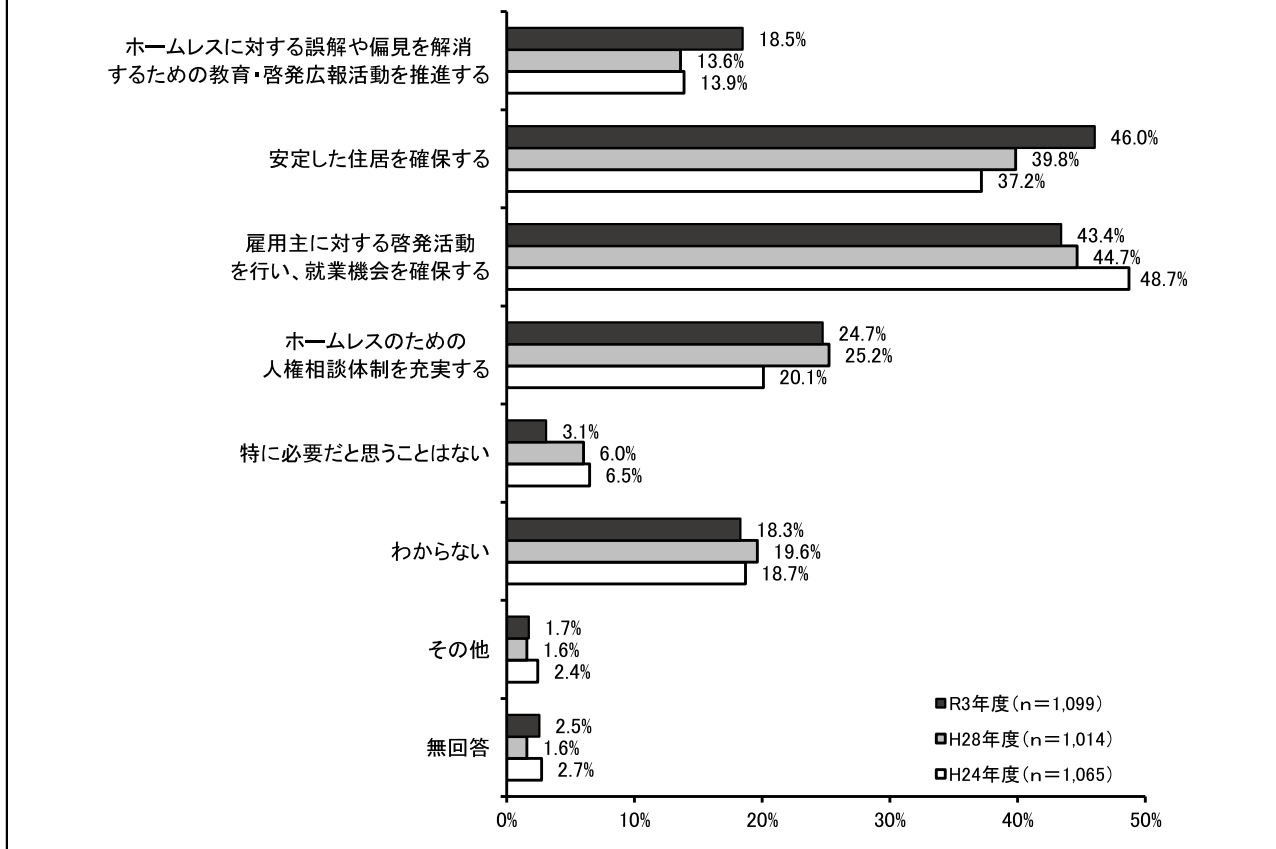




■ いずれの年代においても「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」、「嫌がらせや暴力を受ける」が高く、「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」は20歳代で、「嫌がらせや暴力を受ける」は40歳代で他の年代に比べて最も高くなっている。

(2) ホームレスへの人権問題を解決するために必要なこと

問 42 ホームレスへの人権問題を解決するためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

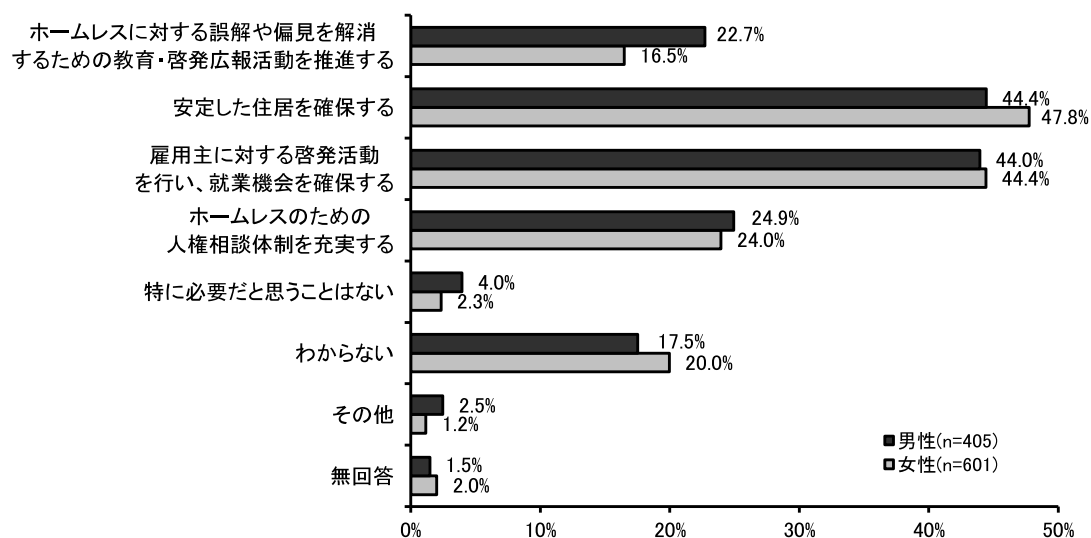


■「安定した住居を確保する」が46.0%と最も高く、次いで「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」が43.4%、「ホームレスのための人権相談体制を充実する」が24.7%の順となっている。

【前回・前々回比較】

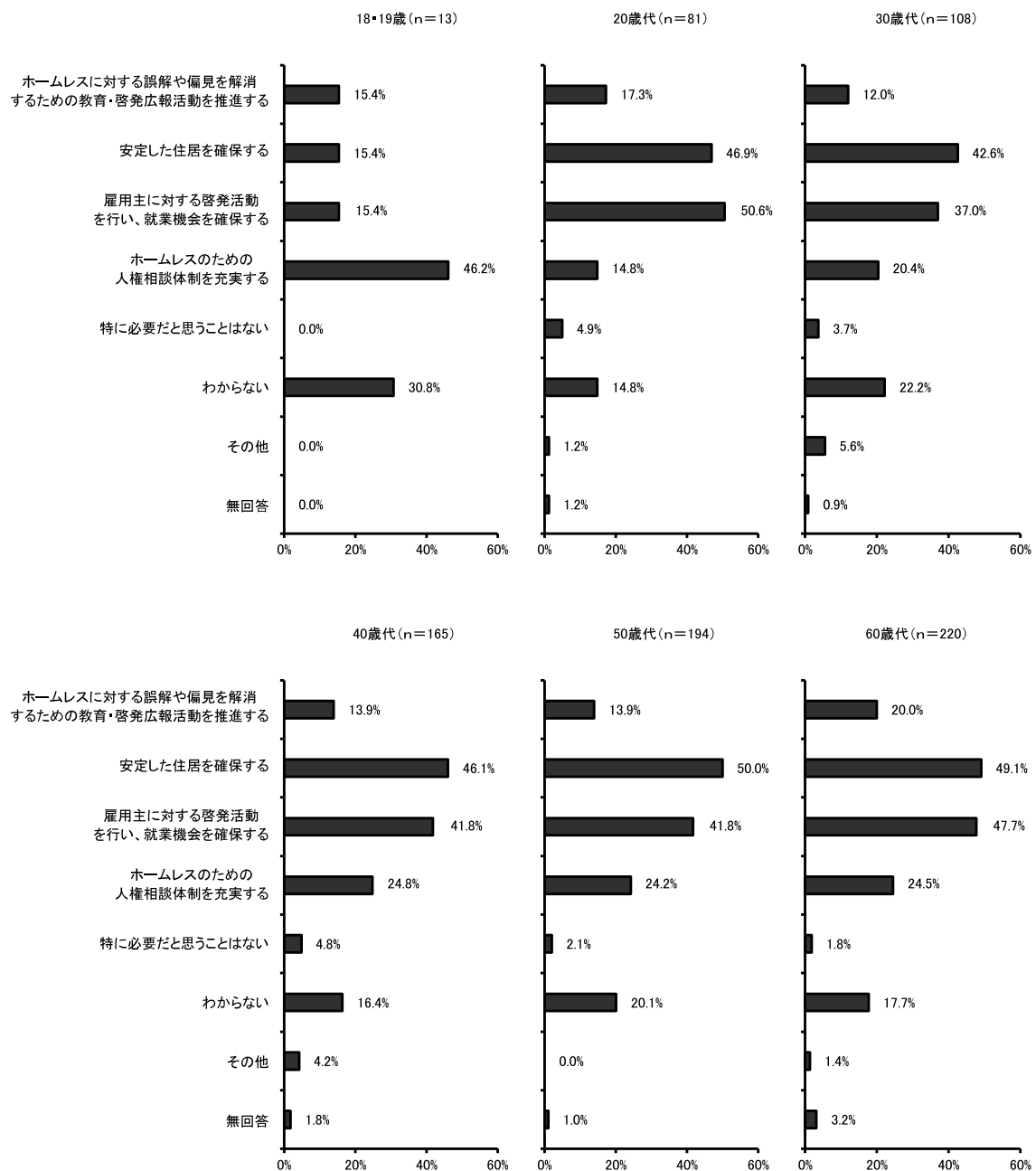
■「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」は、前回の44.7%より1.3ポイント、前々回の48.7%より5.3ポイント減少しており、「安定した住居を確保する」は、前回の39.8%より6.2ポイント、前々回の37.2%より8.8ポイント増加している。

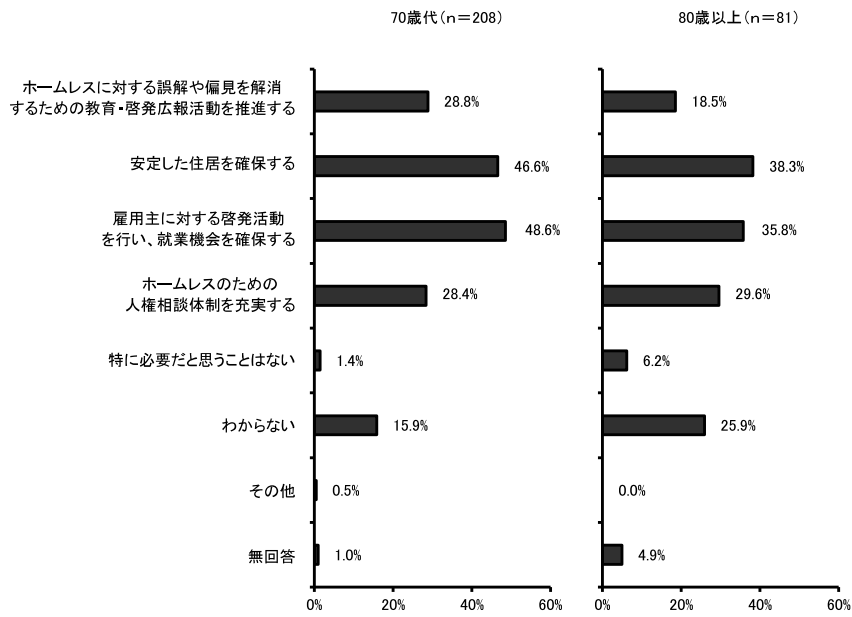
男女別



- 男女共に「安定した住居を確保する」、「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」が高く、4割を超えている。
- 「ホームレスに対する誤解や偏見を解消するための教育・啓発広報活動を推進する」は、男性が22.7%で女性より6.2ポイント高くなっている。

年代別





- いずれの年代においても「安定した住居を確保する」、「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」が高くなっている。
- 「ホームレスのための人権相談体制を充実する」は、年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。